

くらしの植物苑見学会 の報告

- 【実施日】 平成 28 年 5 月 29 日（日）
- 【場所】 くらしの植物苑 千葉県佐倉市城内町 117 番地 TEL：043-486-0123（代）
入苑料 100 円
- 【実施内容】 くらしの植物苑見学
集合場所： くらしの植物苑入口
（国立歴史博物館から徒歩約 8 分） 苑料 100 円



「くらしの植物苑」見学会を終えて

佐倉城跡の一面に、暮らしに則して分類した「くらしの植物苑」。

「治す」「食べる」の分類は、「薬食同源」に通じ、薬膳を勉強していると身近な植物が植えられています。中薬は、乾燥させた木の根が多いですが、その上に幹があり、枝がのび、葉が茂り、季節によっては花が咲き、実を結ぶ。伝説では神農が毒に中りながら分類をしたとされています。

分類の一つに「染める」があります。身に着ける衣服や大切なものを包む布を染めるのに「治す」に共通するものが多いことに気付きます。紅花の赤、鬱根や山梔子の黄、紫根の紫、大切なものを包むことでもその効果を得てきたと、「色」の本でよみました。

少数の見学会でしたが、お互いに今まで得てきた知識や経験を提供し合い、新たな知識や知恵を得る機会となりました。

また、「佐倉順天堂記念館」を回り、日本の医学の発展を教わる機会を得ました。秋に「日本医学教育歴史館」の見学を予定していますが、その先駆けにもなりました。

晴天にめぐまれ、楽しい一日を過ごすことができました。

